
4年分の干支コンテンツが自動的に切り替わる年賀状ソフト 「未申酉戌年賀状創ります」



デザインCGソフト専門メーカーであるアーティ21 (本社・大阪市、代表取締役・桶川秀次) は、カンタン年賀状作成ソフト「未申酉戌年賀状創ります」を10月25日から6,800円で発売します。干支コンテンツとして、2003年の干支である「未」に加えて、2004年の「申」、2005年の「酉」、2006「戌」という4年分の画像情報を満載、毎年自動的に干支コンテンツが切り替わる画期的な内容で、4年間そのまま使用できる初の年賀状ソフトとして登場します。

「未申酉戌年賀状創ります」の最大の特長は、「未」「申」「酉」「戌」という4年分の干支コンテンツが、毎年10月1日を期して自動的に切り替わるところにあります。年賀状ソフトは毎年新製品が発売されていますが、多少の機能追加以外には殆ど変化がないのが実状で、翌年の干支コンテンツ入手が新製品購入の目的というユーザーも少なくありません。そこで、4年間の干支コンテンツを搭載するとともに、これらの干支コンテンツを毎年自動的に切り替えることにより、ユーザーが安心して4年間使える年賀状ソフト「未申酉戌年賀状創ります」を完成しました。

ご好評をいただいている「誰もが買ったその日から簡単に年賀状が作成できる簡単な操作性」については、さらに簡単かつ充実した内容になっています。必要なイラストや画像を選んでこれを年賀状に張りつけるのもクリック一つの簡単さで、パソコンに始めての方からもご好評をいただいています。そのまま利用できる完成デザインも豊富に用意しており、これらを利用することでパソコンによる年賀状作成が誰にも簡単で楽しいものになります。宛名書きフォーマットとして、お年玉年賀葉書用では個人向けに170種類、法人向けに105種類、一般官製葉書用では77種類用意しました。文面デザインフォーマットは個人向けに252点、法人向けに102点を用意しました。さらに寒中見舞いや喪中返礼など目的別フォーマットも58点用意しており、あらゆる用途の葉書をクリック一つで作成することができます。

作成した年賀状をプリント出力するだけでなく、宛名面と文面を年賀状のイメージそのままにE-mail送信できる「E-mail送信機能」を利用することによって、配達によるコストと時間と人手を介さないデジタル年賀状配信も可能です。

住所録データベースは既存のデータベースをそのまま利用することも新たに作成することも可能ですが、宛名や住所に加えて写真や絵、イラスト、メッセージなども登録することができます。つまり宛名面に住所だけでなく写真や絵、イラスト、メッセージなどを印刷することが自由にできます。

既発売の商品と違ってデザイン用CGソフトをベースとして開発した商品であるため、自身でデザインを作成したいというユーザーに対しては本格的なCG作成環境を提供します。自身でデザインを作るユーザーに対しても、パソコンやウインドウズその他の専門知識は一切不要です。デザイン素材となるイラストは329点、写真は149点、書き文字185点、4年間の干支デザイン素材は各87点を用意しました。素材集のレベルの高さはデザイン用CGソフトメーカーとしての長年の実績に裏付けられています。